





(様式第2号) 三重県SDGs推進パートナー登録制度 チェックリスト

















分類	項目名	内容	具体的な取組 (記載例)	レベル	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
組織体制	経営理念	経営理念及び経営目標を社内共有、実践している	・経営理念を掲げている ・経営理念や経営目標を社員に説明し、共有している	基本									8	9											17	
	法令遵守	法令遵守の考えが社内に浸透するよう、体制を整えている	・社内報や掲示板等で法令順守(コンプライアンス)の重要性を周知している ・コンプライアンス研修を実施している	基本																					16	
	社会的責任	CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき、自社の活動が社会や環境に及ぼす影響を把握し、対応している	・CSR担当者を置いている ・CSR担当部署を設置している ・CSR方針を策定している	基本																					16	
	ステークホルダーとの対話	ステークホルダー(顧客、取引先、投資家等)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している	・アンケートなどで顧客の声を取り入れている ・取引先や行政機関など、ステークホルダーと連携した取組を進めている	基本																					16	17
	事業継続	地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている	・事業継続計画を策定している ・リスクマップ等を活用してリスクの洗い出しや評価を行い、対策を講じている	チャレンジ					4						9			11							16	17
	事業承継	事業承継に関する検討・対策を行っている	・後継者候補を育成している ・事業承継計画を作成し、検討を進めている	チャレンジ										8	9											17
公正な事業慣行	公正な競争	汚職や贈収賄の禁止、不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	・不正防止について、就業規則等に明記している ・コンプライアンス研修を実施している	基本																					16.5	
	知的財産保護	知的財産権を侵害しないよう、適切に対応している	・特許、商標等の知的財産権を取得している ・製品開発における特許侵害調査を実施している	基本									8.2 8.3	9												
	個人情報保護	個人情報を適切に管理している	・個人情報保護方針を定めて公表している ・個人情報保護に関する社内研修を行っている ・契約締結時に個人情報保護に関する条項を盛り込んでいる	基本																					16	
	サプライチェーン管理	サプライチェーンにおける環境への悪影響や人権侵害などについて取引先と認識を共有し、対応に取り組んでいる	・取引先の活動にも関心を持ち、対話に努めている ・地球環境や人権侵害への配慮など、取引先と問題意識の共有に努めている ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している ・フェアトレード製品を調達している	チャレンジ	1	2			5				8		10		12	13	14	15	16	17				

「内容」にあてはまる具体的な取組について、記入してください。  
現在取り組んでいなくても、今後取り組む予定の内容でもかまいません。  
  
レベルが「基本」の項目はすべて記入してください。  
ただし、基本項目であっても、個人事業主やNPOなど、事業形態上あてはまらない場合は、「〇〇のため該当なし」(〇〇には理由を記載)と記入してください。

「具体的な取組」に記入した内容に応じて、当てはまるゴールやターゲットを書き換えてください。

分類	項目名	内容	具体的な取組 (記載例)	レベル	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
労働・人権	差別の禁止	性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している（人権研修の実施、相談窓口の設置）	基本				4.3 4.5 4.7	5			8.5 8.8		10.2 10.3					16.7		
	性の多様性を認め合う社会	性的指向（自己の恋愛又は性的な関心の対象となる性別についての指向）や性自認（自己の性別についての認識）を理由とする不当な差別的取扱いが起きないように、適切に対応している	・カミングアウトの強制及び禁止をしてはいけない（表明は本人の自由である）ことや、本人の意に反する暴露（アウトティング）をしてはいけないことを社内でも共有している（県条例リーフレットの回覧等）	基本				4.3 4.5 4.7	5			8.5		10.2 10.3					16.7		
	ハラスメント禁止	セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントの禁止を就業規則に明記している ・ハラスメント防止研修の実施や相談窓口を設置している	基本				4.3 4.5 4.7	5			8.5		10.2 10.3					16.7		
	労働安全衛生	業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・定期的に安全確認を行っている ・社員向けの労働安全衛生講習会を実施している ・安全衛生優良企業公表制度認定（厚生労働省）を取得している	基本			3					8.8									
	公正な待遇	雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・同一労働同一賃金等の原則に沿った公正な待遇を行っている	基本					5.5			8.5		10.2 10.3							
	労働時間・ワークライフバランス	働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している	・残業時間の管理、業務効率化、有給休暇の取得奨励などの働き方改革に取り組んでいる ・テレワークやフレックスなど、多様な働き方を導入している ・男性の育児休業取得を奨励している ・「みえの働き方改革推進企業」に登録している	基本			3		5.5 5.b			8.5 8.8		10.3							
	人材育成	適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・職務や役割に応じた研修を実施または奨励している ・社員のキャリア向上のために資格取得を奨励している	基本				4	5.5			8	9								
	健康経営	従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践している	・社員の健康に留意し、心身の不調を早期に発見できるよう対話に努めている ・全国健康保険協会三重支部（協会けんぽ三重）等の保険者が実施する健康宣言事業へ参加している ・県の「三重とこわか健康経営カンパニー」の認定を受けている	基本			3					8								17	
	ダイバーシティ経営	多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・産育休からの復帰がしやすい職場づくりに努めている ・「女性の活躍推進三重県会議」に参加している ・「三重県障がい者雇用推進企業ネットワーク」に登録している	チャレンジ				4.3 4.5 4.7	5			8.5 8.8		10.2 10.3						16.7	17
DXの推進	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる	・テレワーク、Web会議を積極的に導入している ・AI、ロボットなど新たな技術を活用した製品やサービスの開発に取り組んでいる	チャレンジ				4	5.b			8	9		11	12						

分類	項目名	内容	具体的な取組 (記載例)	レベル	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
環境	生物多様性	自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・環境に優しい製品やサービスの提供等を通じて生物多様性保全に配慮している ・事業活動が生物多様性や生態系に及ぼす影響を把握している	基本						6.6						12		14	15			
	エネルギー	電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる	・クールビズ、ウォームビズに取り組んでいる ・照明をLEDに切り替え、節電に取り組んでいる ・県の「ライトダウン運動」に協力している	基本							7						13					
	3Rの推進	ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	・不要なコピーをやめるなど、紙ごみを減らしている ・過剰な包装をやめるなど、使い捨てプラスチックの使用を減らしている ・ごみを適切に分別している	基本									9.4		11.6	12		14.1	15			
	環境汚染予防	廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる	・廃棄物の管理および処理を適切に行っている ・廃棄物削減のための計画を策定している ・法令で規制されている有害化学物質を把握し、削減のための計画を策定している	基本			3.9			6.3					11.6	12.4		14	15			
	水の管理	水資源の利用状況を適切に管理している	・節水に取り組んでいる ・汚水の適切な処理に取り組んでいる ・水源かん養に取り組んでいる	基本			3.9			6					11.5	12.4		14	15			
	環境に配慮した製品等	環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	・環境に配慮した製品を優先的に購入している ・自社製品に対するライフサイクルでの環境影響の把握を行っている	チャレンジ									9.4		11.6	12	13	14	15			
	資源のスマートな利用	資源のスマートな利用に取り組んでいる	・「みえスマートアクション宣言事業所」に登録している	チャレンジ				4.7			7.a		9.4		11.6	12						17
	再生可能エネルギーの利用	再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・工場やオフィスへ太陽光パネルを設置し、利用している ・グリーン電力の調達、利用に努めている	チャレンジ							7.2 7.a		9.4				13					
	環境マネジメントシステム	ISO14001、M-EMS等の環境マネジメント規格を取得している	・M-EMSの認証を取得している ・ISO14001の認証を取得している	チャレンジ			3.9			6	7					12	13	14	15			
	環境情報開示	環境の取組に関する情報を正しく開示している	・ホームページ等で環境情報を公開している ・環境報告書を発行している	チャレンジ												12.6						
天然資源の持続的利用	天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	・FSC認証木材やMSC/ASC認証水産物など、資源の持続的利用に配慮した認証製品を使用している ・非合法材を使用していないことの確認を行っている	チャレンジ													12.2	13	14	15			

分類	項目名	内容	具体的な取組 (記載例)	レベル	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
環境	2050年温室効果ガス排出量実質ゼロへの取組	2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、排出の抑制に取り組んでいる	・算定ツールなどを利用して温室効果ガス排出量を把握し、削減の目標や計画を策定している ・SBTやRE100等の脱炭素経営に取り組んでいる	チャレンジ							7		9.4		11.6	12.4	13	14	15			
	食品ロスの削減	食品ロスの削減に取り組んでいる	・規格外や未利用の農林水産物を有効活用している ・小盛りメニューの導入や持ち帰りへの対応を行っている ・フードバンクへ食品を提供している	チャレンジ	1	2										12.3 12.5			14	15		17
	緑の保全管理	壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる	・敷地内の緑化に取り組んでいる ・壁面緑化に取り組んでいる	チャレンジ											11.6			13			15	
	森林資源の循環利用に向けた取組	「植え、育て、収穫し、また植える」持続的な森林利用への取組を推進している	・植林を行っている ・持続可能な森林の経営・管理に努めている ・「企業の森」により森林づくりと社員の環境学習に取り組んでいる ・「緑の募金」に協力している	チャレンジ				4		6				9.4		11	12.2	13			15	17
	海洋ごみ	環境中で分解しにくいプラスチックの使用を減らすなど、海洋ごみ削減・海洋汚染の防止に貢献している	・使い捨てプラスチック使用の削減等を推進している ・「伊勢湾クリーンアップ大作戦」に参加している	チャレンジ												11.6	12.4 12.5			14		17
	環境に配慮した交通手段	電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している	・社員に対して公共交通機関の利用を奨励している ・社用車をEVにしている	チャレンジ										9.4		11.2		13				
製品・サービス	製品・サービスの安全性と品質	製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している	・製品の安全性を確保するため取扱説明書を作成している ・顧客の意見を製品やサービスに反映する仕組みを構築している ・ISO9001の認証を取得している	基本													12					
	ユニバーサルデザイン	障がい者や高齢者だけでなく、誰もが利用しやすいサービスの提供や、職場環境づくりを行っている	・ユニバーサルデザインを考慮した製品やサービスを提供している ・社員全員が働きやすい環境づくりを行っている	基本										9.1	10	11.7	12					17
	地産地消	地産地消を推進し、三重県産の原材料を優先的に使用している	・生産者と連携するなど、三重県産の原材料の優先的利用を促進し、地産地消を推進している	チャレンジ		2.3 2.4								8	9		11.a	12				17
	社会課題解決	社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・竹による里山の侵食を防ぎ、生態系を守るため、持続可能な資源としてタケノコや竹材を利用した商品を販売している ・飲食店等における感染症予防と業務効率化のため、非接触・非対面で注文・会計が可能なシステムを提供している	チャレンジ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	木質化への取組	自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している	・自社の内装に県産材を使用している	チャレンジ													12.2	13			15	
	持続可能なもうかる農林水産業	地域における産学官連携等により新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている	・産学官連携等により新たな品種を開発している ・ICTやロボット等の新技術を活用し、農作業の効率化や生産性の向上に努めている	チャレンジ		2								8	9		11.a	12.2			14	15

